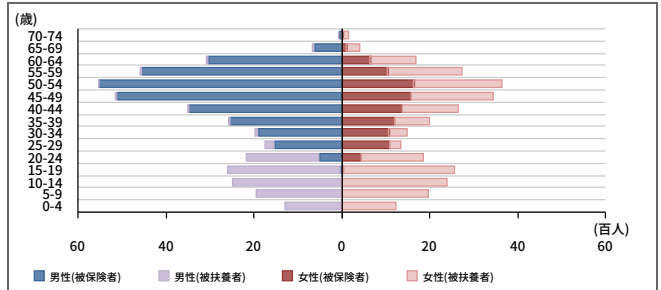


大日本印刷健康保険組合 サマリー (第3期 令和7年度)

STEP1 基本情報

組合コード	20198
組合名称	大日本印刷健康保険組合
形態	単一
業種	印刷・同関連業
被保険者数	39,200名
* 平均年齢は特例退職被保険者を除く	男性73.7% (平均年齢47.23歳) *
	女性26.3% (平均年齢43.03歳) *
特例退職被保険者数	0名
加入者数	71,234名
適用事業所数	68カ所
対象となる拠点数	126カ所
保険料率 (調整を含む)	95%



特定健康診査実施率	(全体) 84.4%	(被保険者) 95.1%	(被扶養者) 50.9%
特定保健指導実施率	(全体) 35.3%	(被保険者) 36.5%	(被扶養者) 17.5%

STEP2 健康課題の抽出

優先すべき課題

特定健康診査 (被保険者) において、100%までもう一歩というところで受診率が停滞している。(1)、(2)	
カテゴリ: 健康状況	
特定健康診査 (被扶養者) の実施率は微増しているが、ここ数年は横ばいになっており、目標実施率との差が大きい。(1)、(2)	✓
カテゴリ: 健康状況	
保健指導の実施率は目標に合わせて上昇してきているが、アウトカムの結果が横ばいになっており、成果が出ていない。(3) ~ (8)	✓
カテゴリ: 健康状況	
一人当たり医療費は、生活習慣病に関連した疾病 (循環器系、内分泌・栄養・代謝疾患等)、婦人科系悪性新生物、メンタル系、歯周病が高い。(9) ~ (15)	
カテゴリ: 医療費・患者数	
一人当たり調剤医療費が経年で増加しており、特に被扶養者の調剤医療費は他健保と比べて高い。(16)	
カテゴリ: 医療費・患者数	
喫煙率が全体的に高く、特に男性が高い。(17)	✓
カテゴリ: 健康状況	
重症化予防水準の対象者が年々増加している。	✓
カテゴリ: 健康状況	
生活習慣の中で、喫煙と運動は良化しており、食事はほぼ横ばいだが、飲酒と睡眠が不適切な被扶養者の割合が年々悪化している。	
カテゴリ: 健康状況	

STEP3 保健事業の実施計画

事業全体の目的
従業員及びその家族の健康保持増進、医療費の適正化 (削減) を目指す。
事業全体の目標
階層化したリスクに対応した保健事業を事業主と協働 (コラボ) して効果的・効率的に実施し、一人当たり医療費を対前年度比マイナスにする。
職場環境の整備
1 ホームページ等を活用した健康情報の提供
2 機関誌発行
加入者への意識づけ
1 健康レポート
個別の事業
1 特定健康診査 (被保険者)
2 特定健康診査 (被扶養者)
3 生活習慣病健診・がん検診 (被保険者)
4 生活習慣病健診・がん検診 (被扶養者)
5 特定保健指導 (被保険者)
6 特定保健指導 (被扶養者)
7 小児科書籍配布
8 婦人科検診
9 予防型歯科プログラム
10 人間ドック
11 電話健康相談・メンタル相談
12 ジェネリック医薬品普及事業
13 常備薬の備付
14 医療費通知
15 適正服薬事業
16 生活習慣病重症化予防プログラム
17 d-Health UP (ポピュレーションアプローチ)
18 セカンドライフ準備ガイダンス
19 禁煙サポート事業 (費用補助制度)
20 子宮頸がんリスク検査
21 乳がん自己チェック
22 若年層対策
23 転倒リスク測定
24 抗菌薬適正服薬通知